| | | |
|---|---|---|
| 税引前当期純利益 | | 1 |
| 法人税、住民税及び事業税 | △ | 7 |
| 当期純利益 | | 9 |

㈱1　営業外利益のうち経営安定基金運用収益　242億円
　2　1株当たりの当期純利益　5,302円33銭

2　主たる事務所の所在地、ディスクロージャー担当部署及びその電話番号
⑴　主たる事務所の所在地　北海道札幌市中央区北11条西15丁目
⑵　ディスクロージャー担当部署　総務部
⑶　電話番号　011―700―5856

3　平成22年度の事業計画の概要
近年、当社を取り巻く経営環境は、北海道経済の低迷、他交通機関との競争の激化など厳しい状況が続いており、各種増収施策等に取り組んできたが、鉄道運輸収入は平成８年度をピークに減少傾向にある。これらに加え、現在、高速道路料金無料化の社会実験が実施されており、鉄道輸送需要の減少がより一層進むことが懸念され、これまでにも増して厳しい状況が続くと想定される。
平成22年度は、高速道路料金無料化の社会実験等の影響による減収を見込まない段階での経常利益の黒字確保を目標とする。そのため、まず第一に、安全・安定輸送に徹するとともに、収入の確保に向け各種施策の展開に最大限努めることはもとより、19年度にスタートしたグループ中期経営計画「スクラムチャレンジ2011」に基づき、連結経営の視点を一層重視した経営を行い、グループ運営体制の充実を図り、ＪＲ北海道グループとしての経営体質を強化していく。

| 輸送量の見通し | | 列車の運行量 |
|---|---|---|
| 輸送人員 | 輸送人キロ | 列車キロ |
| 125百万人 | 4,297百万人キロ | 36百万キロ |

4　平成21年度の事業報告の概要
基軸となる鉄道運輸収入は、長引く景気の低迷に加え、高速道路の土休日1,000円化等の影響もあり、道内都市間をご利用になるお客様が減少したことや、道外からの航空機利用減に伴い快速「エアポート」のご利用が減少したことなどにより、前年に対して28億円下回る692億円となり、営業収益全体では、前年に対して34億円下回る847億円となった。営業費用は、社員の退職等による人件費の減少や原油価格の低下による動力費の減少に加え、気動車のアイドリング停止をはじめ、事務用品等の備消品費、水道光熱費などあらゆる経費の節減に取り組んだことなどにより、前年に対して51億円減少した1,097億円となった。経営安定基金運用益を主体とする営業外損益は、前年を上回る収益を確保することができ、この結果、経常損益は、前年に対して26億円改善した２億円の利益を計上した。これに、特別損失や法人税等を調整した後の当期純利益についても、前年に対して59億円改善した９億円の黒字となった。

5　国からの出資金、補助金等の額（平成22年度予算）
鉄道防災事業費補助金　66百万円、交通施設バリアフリー化設備整備費補助金　333百万円、戦傷病者等無賃乗車船等負担金　３百万円

6　関係会社一覧（平成22年３月31日現在）

| 会社名 | 出資額 | 出資比率 |
|---|---|---|
| 札幌駅総合開発㈱ | 7,881百万円 | 62.0% |
| ジェイ・アール北海道バス㈱ | 6,000百万円 | 100.0% |
| 北海道高速鉄道開発㈱ | 3,404百万円 | 50.0% |
| 北海道クリーン・システム㈱ | 2,466百万円 | 100.0% |
| 北海道キヨスク㈱ | 1,005百万円 | 100.0% |
| ㈱北海道ジェイ・アール・フーズ | 650百万円 | 100.0% |
| JR北海道ホテルズ㈱ | 560百万円 | 100.0% |
| 札幌交通機械㈱ | 471百万円 | 67.4% |
| 札新開発㈱ | 408百万円 | 100.0% |
| 北海道ジェイ・アール都市開発㈱ | 301百万円 | 100.0% |
| ㈱北海道ジェイ・アール・サービスネット | 278百万円 | 100.0% |
| ㈱北海道ジェイ・アール商事 | 194百万円 | 100.0% |
| ㈱ドウデン | 185百万円 | 100.0% |
| ㈱北海道ジェイ・アール・フレッシュネス・リテール | 150百万円 | 100.0% |
| ジェイアール北海道レンタリース㈱ | 130百万円 | 75.0% |
| 北海道軌道施設工業㈱ | 116百万円 | 51.1% |
| ㈱北海道ジェイ・アール・ビルト | 101百万円 | 100.0% |
| ㈱北海道ジェイ・アール・システム開発 | 90百万円 | 90.0% |
| ㈱北海道ジェイ・アール・エージェンシー | 80百万円 | 100.0% |
| 旭川ターミナルビル㈱ | 59百万円 | 93.5% |
| ジェイ・アールはこだて開発㈱ | 46百万円 | 100.0% |
| 札建工業㈱ | 37百万円 | 14.9% |
| 北海道ジェイ・アール・サイバネット㈱ | 30百万円 | 100.0% |
| ジェイ・アール道東トラベルサービス㈱ | 20百万円 | 100.0% |
| ㈱北海道ジェイアール・コンサルタンツ | 19百万円 | 100.0% |
| 北海道ジェイ・アール運輸サポート㈱ | ７百万円 | 46.8% |
| 札幌工営㈱ | ４百万円 | 14.9% |
| 北海道リネンサプライ㈱ | ― | ― |

7　組織の概要
⑴　定数　定款により取締役21名以内、監査役４名以内
⑵　役員の氏名、役職及び任期（平成22年６月22日現在）

| 氏名 | 役職 | 任期 | 最終官職 |
|---|---|---|---|
| 小池　明夫 | 代表取締役会長 | 平成22年６月22日～平成24年６月株主総会 | ― |
| 中島　尚俊 | 代表取締役社長 | 平成22年６月22日～平成24年６月株主総会 | ― |
| 柿沼　博彦 | 取締役副社長 | 平成22年６月22日～平成24年６月株主総会 | ― |
| 栗原　進 | 専務取締役 | 平成22年６月22日～平成24年６月株主総会 | ― |
| 一條　昌幸 | 専務取締役 | 平成22年６月22日～平成24年６月株主総会 | ― |
| 野島　誠 | 常務取締役 | 平成22年６月22日～平成24年６月株主総会 | ― |
| 島田　修 | 常務取締役 | 平成22年６月22日～平成24年６月株主総会 | ― |
| 小山　俊幸 | 取締役 | 平成22年６月22日～平成24年６月株主総会 | ― |
| 菅野　光洋 | 取締役 | 平成22年６月22日～平成24年６月株主総会 | ― |
| 藤原　一夫 | 取締役 | 平成22年６月22日～平成24年６月株主総会 | ― |
| 矢﨑　義明 | 取締役 | 平成22年６月22日～平成24年６月株主総会 | ― |
| 馬場　雅史 | 取締役 | 平成22年６月22日～平成24年６月株主総会 | ― |
| 幅口　堅二 | 取締役 | 平成22年６月22日～平成24年６月株主総会 | ― |